



2025年5月26日

各 位

会 社 名 株式会社エージーピー

代表者名 代表取締役社長執行役員 杉田 武久

(コード番号:9377 東証スタンダード市場)

問合せ先 コーポレート部門統括執行役員 辻 佳子

TEL. 03-3747-1631

「株主提案に関するガバナンス検証委員会報告書」の送付について
(日本航空株式会社宛、日本空港ビルディング株式会社宛、ANA ホールディングス株式会社宛)

2025年5月21日付で、外部有識者で構成されたガバナンス検証委員会より、日本航空株式会社から同年4月25日付で提出されました株主提案(以下「本株主提案」といいます)に関連する報告書を当社取締役会は正式に受領いたしました。

本報告書は、当社のガバナンス体制、本株主提案の経緯、そして本株主提案が市場・少数株主を含む多様なステークホルダーに与える影響等について、独立性・中立性を担保した上で客観的に検証されたものであり、関係株主各位の今後の意思決定にとって極めて重要な判断材料となるものと認識しております。

なお、本報告書は2025年5月22日付で東京証券取引所へ開示を行うとともに、当社ウェブサイトにおいても公表済みです。

つきましては、本報告書を日本航空株式会社(以下「JAL」という)、日本空港ビルディング株式会社(以下、「JAT」という)、ANAホールディングス株式会社(以下、「ANA」という)の全ての取締役に送付したことをお知らせいたします。

当社は、今後も必要に応じて、すべてのステークホルダーに対して透明性をもって情報を共有してまいります。

※当該文書は、JALの取締役9名、JAT取締役13名、ANAの取締役10名にそれぞれに送付いたしました。参考として、本リリースには、各社の代表取締役社長宛の文書を添付しております。

以 上

2025年5月26日

日本航空株式会社
代表取締役社長 グループCEO
鳥取 三津子 様

株式会社エージーピー
代表取締役社長執行役員
杉田 武久

株主提案に関するガバナンス検証委員会報告書のご確認依頼

2025年5月21日付で、当社は、外部の第三者委員で構成された「ガバナンス検証委員会」より、本年4月25日付で貴社が提出された株主提案(以下「本株主提案」といいます)に関連する報告書を正式に受領いたしました。

この報告書は、当社のガバナンス体制や本株主提案の経緯、ならびに本提案が企業価値や少数株主、市場全体に与える影響について、独立した専門家の視点から客観的に検証されたものです。

つきましては、本報告書を貴社宛にお送りいたしますので、まずは内容をよくご確認ください。

そのうえで、本株主提案の内容と進め方の妥当性について、改めて貴社としてのご判断をお願いしたく存じます。

当社としては、関係株主の皆様が本件を十分に理解・整理されたうえで、最終的な意思決定をされることが、ガバナンス上不可欠であると考えております。

どうか、本報告書を軽視することなく、責任ある再検討の機会としていただけますよう、お願い申し上げます。

添付資料:

- 「AGP ガバナンス検証委員会報告書」

敬具

2025年5月26日

日本空港ビルディング株式会社
代表取締役社長 田中 一仁 様

株式会社エージーピー
代表取締役社長執行役員
杉田 武久

株主提案に関するガバナンス検証委員会報告書のご確認依頼

2025年5月21日付で、当社は、外部の第三者委員で構成された「ガバナンス検証委員会」より、本年4月25日付で貴社が提出された株主提案(以下「本株主提案」といいます)に関連する報告書を正式に受領いたしました。

この報告書は、当社のガバナンス体制や本株主提案の経緯、ならびに本提案が企業価値や少数株主、市場全体に与える影響について、独立した専門家の視点から客観的に検証されたものです。

つきましては、本報告書を貴社宛にお送りいたしますので、まずは内容をよくご確認ください。

そのうえで、本株主提案の内容と進め方の妥当性について、改めて貴社としてのご判断をお願いしたく存じます。

当社としては、関係株主の皆様が本件を十分に理解・整理されたうえで、最終的な意思決定をされることが、ガバナンス上不可欠であると考えております。

どうか、本報告書を軽視することなく、責任ある再検討の機会としていただけますよう、お願い申し上げます。

添付資料:

- 「AGP ガバナンス検証委員会報告書」

敬具

2025年5月26日

ANAホールディングス株式会社
代表取締役社長 芝田 浩二 様

株式会社エージーピー
代表取締役社長執行役員
杉田 武久

株主提案に関するガバナンス検証委員会報告書のご確認依頼

2025年5月21日付で、当社は、外部の第三者委員で構成された「ガバナンス検証委員会」より、本年4月25日付で貴社が提出された株主提案(以下「本株主提案」といいます)に関連する報告書を正式に受領いたしました。

この報告書は、当社のガバナンス体制や本株主提案の経緯、ならびに本提案が企業価値や少数株主、市場全体に与える影響について、独立した専門家の視点から客観的に検証されたものです。

つきましては、本報告書を貴社宛にお送りいたしますので、まずは内容をよくご確認ください。

そのうえで、本株主提案の内容と進め方の妥当性について、改めて貴社としてのご判断をお願いしたく存じます。

当社としては、関係株主の皆様が本件を十分に理解・整理されたうえで、最終的な意思決定をされることが、ガバナンス上不可欠であると考えております。

どうか、本報告書を軽視することなく、責任ある再検討の機会としていただけますよう、お願い申し上げます。

添付資料：

- ・ 「AGP ガバナンス検証委員会報告書」

敬具